

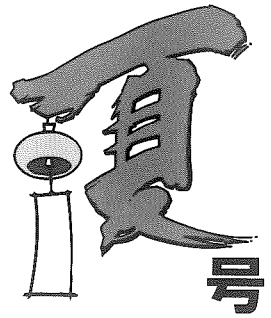
KBMA

NEWS



KBMAニュース第2号
発行日/1998年7月1日
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

1998年



No.2



- 労災収支改善活動に期待するもの
- 第9回通常総会開催
- 協会短信/祇園祭クリーンキャンペーン参画

CLEAN CREW



祇園祭クリーンキャンペーン/経営対策委員会



「労災指定団体制度」にもとづく重点支部の指定にあたって 協会の収支改善活動に期待するもの

京都労働基準局 労災補償課長 藤本昭義

労災保険は、業務上の事由又は通勤による労働者の負傷、疾病、障害又は死亡に対して迅速かつ公正な保護をするため必要な保険給付を行うとともに、被災労働者の社会復帰の促進、被災労働者及びその遺族の援護、労働災害の防止等を図ることにより労働者の福祉の増進に寄与することを目的としています。

この目的を達成するために必要とする費用は、業種ごとに事業主が負担する保険料によって賄われています。ところで、この保険料は、災害の発生率等を基礎として労災保険全体の収支が均衡するように決められているところから、災害が多発し、その結果として保険給付費が増加すれば、当然、保険料も上がっていくこととなります。

しかし、単に保険料の増額により

収支均衡を図るのではなく、適正な保険料の徴収、適正な保険給付、労働災害の防止等総合的な対策を講じ、労災保険収支の改善に努めることによっても、労災保険財政の安定化と健全化が図られるとともに労働者の福祉の向上にも寄与し、結果として事業主の方々の保険料負担も軽減されることとなります。

「労災指定団体制度」は、こうした観点から各業界団体が自ら計画的かつ具体的に収支改善対策を講じ、さらに行政としては、監督、安全衛生、労災及び徴収の各機関が一体となってこれらの活動を指導援助し、収支改善の推進を図るためのものです。

社団法人京都ビルメンテナンス協会さんには、平成元年度に「労災特別指定団体」の指定を受け、この間、業界の実情に応じた収支改善計画を

たて、創意工夫をこらした活動を展開され成果を上げられたところであります。

又その後におかれても、京都ビルメンテナンス労災対策協議会の活動として、労働災害防止、労働時間短縮の課題等、職場の安全と健康を守るため努力されていることに敬意を表する次第であります。

京都労働基準局・監督署では、「働く全ての人々が健康で豊かなゆとりある勤労者生活の実現」に向けての諸対策を展開しています。

今回の「労災指定団体制度」の取組みを通じて収支改善が今まで以上に進展することは「ゆとりある勤労者生活」の実現に結びつき、又「労災指定団体制度」がさらに充実するものと確信するものです。

よろしくお願い致します。

特別
寄稿

第12回世界ビルメンテナンス大会に参加して

双葉メンテナンス工業(株) 代表取締役 山下麗雄

第12回世界ビルメンテナンス大会がチューリップと木靴、運河と風車で知られるオランダのアムステルダムとフランスのオピオで開催され参加してまいりましたので報告いたします。

全国ビルメン協会の一行は総勢230



名の大デレゲーションでありましたが、それぞれ約10のコースに分かれて5月14日アムステルダムに集結しました。

京都ビルメン協会からは矢口会長、佐貫副会長はじめ8名が、近畿団の北川幸団長の引率のもと、近畿地区から総勢50名が参加いたしました。

会議のテーマは「デザイン・オブ・ザ・フューチャー」ということで、簡単に訳せば「未来を創造する」とでも言うのでしょうか。

将来のビルメン業のあるべき姿を模索し、各国が現状を報告し、情報

を提供しあってさらなる発展を目指そうというものであります。それがひいては地球環境の保全に役立つようビルメン業界がリーダーシップをとって明るい未来を描いていこうというものであります。

会議の資料は英語版しかありませんので、詳しい内容は私のつたない語学力では残念ながら紹介できません。

再来年の2000年はオーストラリアのシドニーで開催されます。近畿団はとても楽しいグループです。次回は大勢の参加をお待ちしています。

協会短信

最近の京都ビルメンテナンス協会や業界の動きなどを紹介します。

去る5月28日、京都府民総合交流プラザ（京都テルサ）で第9回通常総会を開会、矢口会長が挨拶を述べ



今年も祇園祭クリーンキャンペーン参画

業界のイメージアップを図る
期間6月26日～7月17日

世界で一番美しい街、京都をめざして美観を守るマナーの啓蒙が目的で7年前から毎年祇園祭に合せて展開されているクリーンキャンペーン事業（提唱・祇園祭山鉦連合会、協力・KBS京都、40社限定）に当協会もその趣旨に賛同、通算8回目の参画となった。

全国的に圧倒的な注目度を誇るこのイベントを業界のイメージアップを図る絶好のステージと考えてのこと。スケジュールは①KBS京都TVスポット協賛CM245本、6/26～7/17②京都新聞朝刊全ページキャンペーン広告7/9③クリーンボックス1000個設置7/14～7/17④市バス、地下鉄車内吊りポスター1350枚7/14～7/17⑤KBS京都TVによる山鉦巡行中継など多彩。（経営対策委員会）

収支改善活動に積極的に取り組む必要

今年度から3年間、再び労災指定団体の重点支部に指定される

去る3月31日付で全協は労働省か

第9回通常総会開催

5/28 京都府民総合交流プラザで
平成10年度事業計画及び収支予算決まる

た後、議長に天野亮氏（㈱中央保健工業社）を選任して議事に入った。

議案は①議事録署名人選任に関する件②平成9年度事業報告並びに決算報告の承認を求める件③平成10年度会費月額を暫定会費として変更することの承認を求める件④平成10年度事業計画並びに収支予算案の承認を求める件で各議案を審議し、いずれも原案どおり承認決定した。

事業計画は各委員会ですべて具体化、実施する各種一般公益事業と京都府民

総合交流プラザビルの総合維持管理業務の収益事業を行うことになっており、事業の積極的な推進と展開を図る。

協会関係議案可決の後、午後3時過ぎから労災対策協議会総会を、午後3時半頃から、京都政治連盟総会を開催、各提出議案すべてを原案どおり承認した。

総会終了後、ささやかな懇親パーティーを開き、午後5時頃散会した。（総務厚生委員会）

ら第5次労災指定団体としての指定を受け、合せて当協会は指定団体の重点支部として再び指定された。期間は今年度から平成13年3月31日までの3年間で、労災収支改善計画を立て、改善目標値に向けて真剣に積極的に活動を推進することになる。労働省から指定された重点支部は全国で6支部あり、近畿では大阪・京都の両支部。因に当協会は平成元年度～3年度までが重点支部、平成4年度～9年度の間は改善地区の指定を受けていた。

今回、重点支部指定の理由として①収支率が継続して高率（収支率が140%以上）6年度182.6%、7年度183.2%、8年度167.7%②収納率が全国平均に比べて低い。6年度91.5%（97.2）、7年度91.4%（96.8）、8年度90.4%（96.7）（ ）は全国計

	示された当協会目標値 (%)	() は全国計
	収納率	収支率
9年度	90.9 (97.3)	163.5 (90.0)
10年度	91.4 (97.9)	159.4 (87.8)
11年度	91.9 (98.5)	155.4 (85.6)
12年度	92.5 (99.1)	151.5 (83.4)

（安全衛生委員会）

京都から山本一博氏 ビルクリ通信訓練優秀修了者表彰

第14回ビルクリーニング科通信訓

練（ビルクリ技能士課程）において、優秀な成績を収めた京都の山本一博氏（京都建物管理㈱）ら近畿で4名の表彰式が去る6月9日OBMの会議室で開催された全協近畿地区定例会の閉会前に、同席上で行われた。（財）建築物管理訓練センター北川近畿支部長からそれぞれ賞状と記念品が贈られた。

支部長から、今回は指導員の評価も高く、近畿から希にみる4名の受賞となったことを大変嬉しく思っているとの祝意で締め括られた。

（教育事業委員会）

ビルクリ基礎講座・初級クラス

6/26 中小企業会館で開く
定員を上回る17名が受講

実務主体の個人指導方式で毎回好評を得ている初心者を対象とした本年度第1回（通算12回目）初級クラスが6月26日、京都府中小企業会館で開催され、定員14名のところ、非会員4名を含む17名が受講した。

自在ぼうきを初めて見たという受講者も閉講時にはポリッシャー操作が自在（？）にできるまでに懸命の汗を流した。西村智協会講師をチーフに森田、藤井、野崎、木村、新井各インストラクターが熱心に指導にあたった。（教育事業委員会）

KBMA INFORMATION

最近3カ月の終わった
(H10.4月～6月)

主な行事

これからの予定
(7月～9月)

■総務厚生委員会■

- 4月1日 KBMA・NEWS創刊号発行
13日 委員会開催 協会会議室
15日 パソコン設置・ホームページ開設
5月7日 委員会開催 協会会議室
28日 第9回通常総会・平成10年度労対協総会・平成10年度京都政連総会開催 (短信欄掲載)
6月23日 委員会開催 協会会議室
予定
7月1日 KBMA・NEWS 2号 (夏号) 発行
8日 第1回ゴルフコンペの開催 比良ゴルフクラブ
24日 委員会開催 協会会議室
8月18日 JASMINワーキンググループ会議の開催 ビルメン会館

■経営対策委員会■

- 4月14日 委員会開催 協会会議室
6月26日～7月17日 イメージアップ祇園祭クリーンキャンペーン企画 (短信欄掲載)
予定
8月 委員会開催 協会会議室
8月下旬 ビル管法知事登録状況調査、登録制度推進研究会の開催
9月上旬 時短自主点検事業継続実

施開始 全体会議の開催、労働条件 (時短) 実態調査の実施

■安全衛生委員会■

- 4月14日 委員会開催 協会会議室
中・下旬 労働災害発生状況調査 (前年度下半期分) 対象74社、回答率93.2%
6月10日 労災保険収支改善に関する打ち合わせ会議 東京植西委員長出席
11日 委員会開催 協会会議室
19日 全国安全週間啓発用品購入配布、安全週間、安全衛生、ゼロ災ポスター、安全衛生関係バッジ、対象労対協会員74社

予定

- 7月9日 第2回健康管理講習会の開催 ホテルフジタ京都
8月下旬～9月上旬 労災保険料率調査の実施
9月17日 委員会開催 協会会議室

■教育事業委員会■

- 4月15日 委員会開催 協会会議室
6月26日 ビルクリーニング基礎講座・初級 (第12回) 開講 京都府中小企業会館 (受講者17名) (短信欄掲載)
予定
7月22日 シニアワーク事業に関する

協議を行う。対京都府職業安定課・府シルバー人材センター連合会。

- 8月24日 委員会開催 協会会議室
24日 ビルクリーニング基礎講座・中級 (第27回) の開講 京都府中小企業会館
9月22日 ビルクリーニング基礎講座・中級 (第28回) の開講 京都府中小企業会館
30日 トレーナー養成接遇マナー講習会の開催 京都府中小企業会館

■特別事業委員会■

- 5月11日 委員会開催 協会会議室
5月21日 京都テルサ清掃部会 協会会議室
6月11日 8時京都テルサ清掃業務現地視察
予定

- 7月6日 委員会開催 協会会議室

■公益事業推進委員会■

- 予定**
7月下旬 京都市社会福祉協議会と事業打合わせ
8月4日 委員会開催 協会会議室
27日 委員会開催 協会会議室
9月6日 京都市自治100周年京いきいきボランティアまつり会場清掃ボランティア活動の実施

賛助会員だより①

- 社名 株式会社NTK 代表取締役 津久間邦明
- 所在地 京都市伏見区下鳥羽柳長町17-3
- TEL (075) 621-6400・FAX (075) 621-0563

明治16年、初代津久間新助氏京都市下京区寺町仏光寺下ルにて、和洋紙・紙製品卸商として創業。現在4代目。昭和26年法人成。昭和36年、優良企業として中小企業長官賞受賞。昭和63年新社屋落成、社名変更。4代目は昭和63年社長に。京都紙卸商協理事でもある。

お奨め商品は名称オールユース (芯なし、110m)。当社が自信をもってお奨めする上質故紙100%原料で溶解も極めて良好です。包装紙も水に流せ、値段も格好です。

◆編集後記◆

第9回通常総会も無事終了し、各委員会の活動も活発になってまいりました。今年度に産声をあげた「KBMAニュース」も第2号の発行を迎え、さらなる充実をめざしてがんばってまいります。

各委員会・協会の皆さまの御協力の程、よろしくお願い致します。

KBMAニュース第2号 (1998年夏号)

編集人/総務厚生委員会

発行人/矢口雅彦

発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17

京都府中小企業会館6F

TEL 075-314-8021 FAX 075-314-3860

ホームページ <http://www.obicnet.ne.jp/kbma-koto>

印刷所/永浜プリント